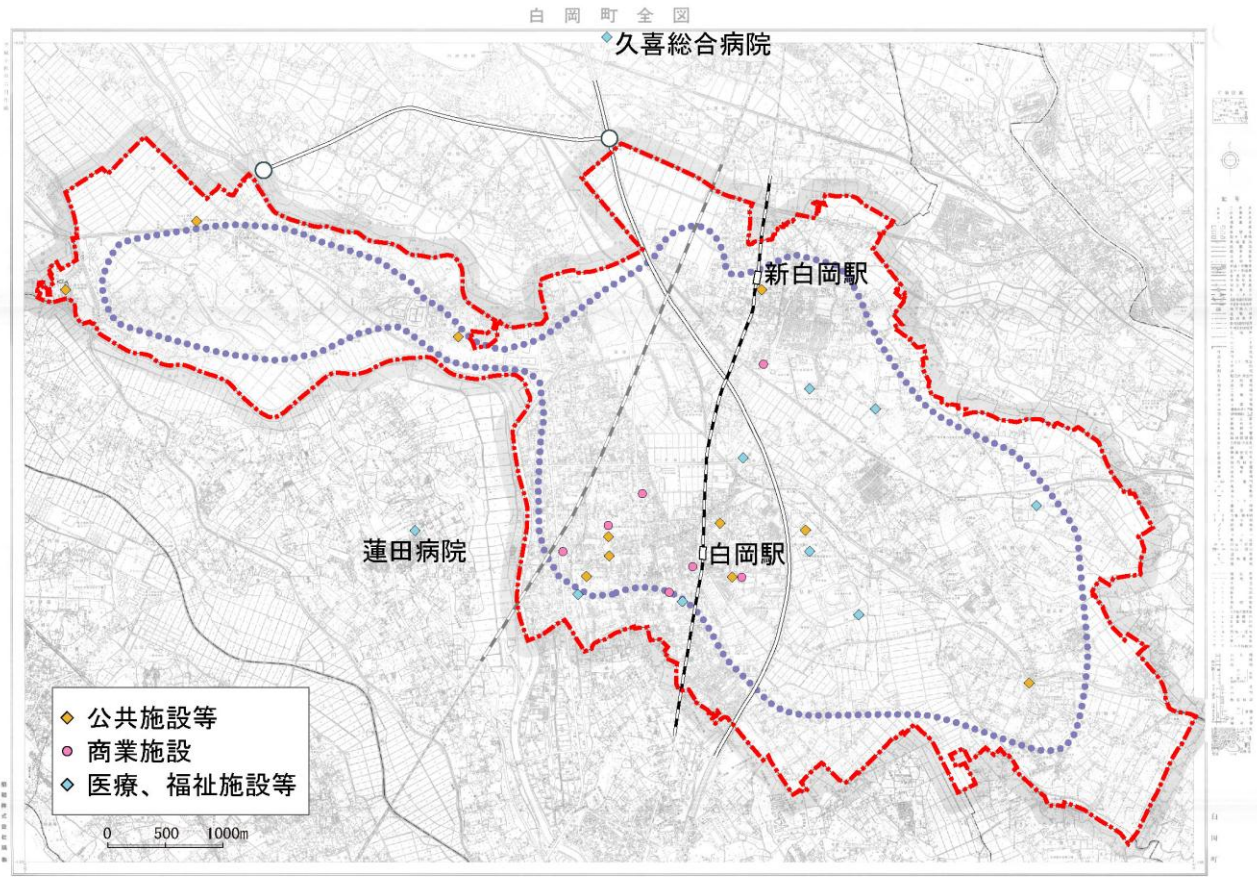


# ■ 当市におけるデマンド交通導入の検討に当たって

## I 運行区域について



運行区域	○メリット	▼デメリット
市域内	・ 市域内の移動ニーズに的確に応えられる。	・ サービスが市域内の移動ニーズに限定される。
市域内+市域外の主要病院	・ 市民の通院ニーズに柔軟に応えられる。	・ 市域内の運行サービスに影響するおそれがある。

## II 運行車両について

運行車両	○メリット	▼デメリット
小型バス (25人乗車)  価格約 800 万円 ~	<ul style="list-style-type: none"> <li>一度に多くの利用者を乗せられる。 (まとまった需要の時間帯の利用に応えられる。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間帯によっては過大供給(空き座席が多い。)になる場合がある。</li> <li>通行可能な道路が限定される場合がある。</li> <li>戸口から目的地までの運行に適していない。</li> <li>初期投資費用や維持管理費用が比較的高い。</li> </ul>
ワンボックス型 (8人乗車) 価格約 500 万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>4~6人の乗り合いに適している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人乗車が多い場合(乗合率が低い場合)は効率的な運行が難しい。</li> </ul>
セダン型 (4人乗車)  価格約 400 万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸口から目的地までの運行に適している。</li> <li>小回りが利く。</li> <li>初期投資費用や維持管理費用が比較的安く抑えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一度に多くの利用者を乗せられない。 (同時多数の需要に応えられない。)</li> </ul>



←小型バス



←セダン型



↑ワンボックス型

### Ⅲ 運賃について

※ 利用者数の見込みは、北本市デマンド交通の平成23年度の利用実績（3号車トヨタプリウス4人乗り）を参考に、一日当たり40人、一月当たり1,000人、年間12,000人と仮定して試算した。

利用者種別	利用割合 の見込み (%)	利用者数 の見込み (人)	運賃を500円 と300円に 設定した場合	運賃を200円 と100円に 設定した場合
一般 (13歳～ 64歳)	30	3,600	運賃 500 円	運賃 200 円
			1,800,000 円	720,000 円
高齢者 (65歳～)	50	6,000	運賃 300 円	運賃 100 円
			1,800,000 円	600,000 円
障害者等と その介助者	10	1,200	運賃 300 円	運賃 100 円
			360,000 円	120,000 円
小学生	5	600	運賃 300 円	運賃 100 円
			180,000 円	60,000 円
未就学児	5	600	無料	無料
			0	0
計	100	12,000	4,140,000 円	1,500,000 円

#### IV 運営主体について

